

第34回 日本教育大学協会  
全国特別支援教育研究部門合同研究集会

2次案内

# 千葉大会

同時開催 千葉大学教育学部附属特別支援学校 第52回公開研究会

2024年 11月8日(金) 11月9日(土)

主催：日本教育大学協会全国特別支援教育研究部門  
千葉大学教育学部附属特別支援学校  
後援：文部科学省 千葉県教育委員会 千葉市教育委員会  
千葉県特別支援学校長会 千葉県特別支援教育研究連盟  
日本教育公務員弘済会千葉支部

大会テーマ  
**令和の日本型学校教育を踏まえた特別支援教育を目指して**

**1日目** 11月8日(金) 会場：千葉大学教育学部附属特別支援学校

8:35	9:10	9:30	10:40	11:05	12:15	13:20	14:50	16:25
受付	日程説明	授業公開	移動等	全体会	昼食	学部別 授業研究会	全国分科会	諸連絡

【レセプション】会場：三井ガーデンホテル千葉

18:00	18:30	20:30	※レセプションは、場所を移して実施します（2日目会場と同ホテル） レセプション会場までは、バスをご用意いたします ※参加される場合、および、バスを利用される場合は、専用フォームからお申し込みください（参加費 ￥9,200円程度）
受付	レセプション	解散	

**2日目** 11月9日(土) 会場：三井ガーデンホテル千葉

8:35	9:10	10:10	11:45
受付	発表	記念講演	閉会式

申込

本校のホームページ、または、下記のQRコードを読み取り、専用フォームからお申し込みください  
お申し込みいただいた方には後日、案内と合わせて振込依頼をさせていただきます

資料代 ￥2,000円

宿泊 宿泊施設に直接、お申し込みください  
※1日目レセプション・2日目会場の三井ガーデンホテル千葉は宿泊可能です

問い合わせ

千葉大学教育学部附属特別支援学校  
副校長 野村 知宏  
〒263-0001 千葉県千葉市稲毛区長沼原町312  
TEL 043-258-1111 FAX 043-258-9303

本大会申込に関する問い合わせ先  
Email ahga5436@chiba-u.jp  
総務 名取 幸恵

本校ホームページ  
<http://yougo.e.chiba-u.jp/>

申込専用フォーム  
<https://forms.office.com/r/nP4UMNWEpv>  
締め切り 10月11日(金) 15:00

ごあいさつ

第34回日本教育大学協会全国特別支援教育研究部門合同研究集会は、千葉大学教育学部附属特別支援学校および千葉市内のホテルを会場に開催いたします。前回大会はコロナ禍の影響を大きく受けましたが、本大会は以前のような活気が再び感じられる大会になるものと期待しています。

本大会のテーマは「令和の日本型学校教育を踏まえた特別支援教育を目指して」としました。ご存知のとおり「令和の日本型学校教育」は、令和3年の中教審の答申の中に登場した言葉、すなわち2020年代を通じて実現を目指す学校教育のあり方を指す言葉です。既に2020年代も半ばに差し掛かりました。「令和の日本型学校教育」をキーワードに、皆様と特別支援教育の現状についての情報共有、今後の目指すべき姿についての議論を行い、実りある大会にできればと考えています。

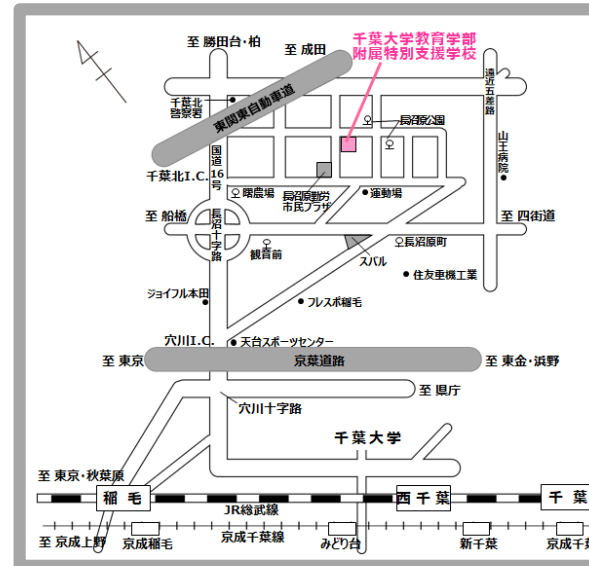
本大会のプログラムについて簡単にご紹介させていただきます。1日目は、本校の各学部による授業研究会を午前、午後には4つのテーマについての全国分科会を企画しました。ご興味のある会場にお運びいただければと思います。2日目は大会テーマに関する発表と記念講演を企画しました。全国の皆様が一堂に会し、情報共有・議論できる貴重な機会と考えています。

千葉県は、年間を通して海の幸と山の幸、共に恵まれた地域です。研究集会における多くの実りとともに、千葉の豊かな食の实りもご堪能いただけますと幸いです。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第34回日本教育大学協会全国特別支援教育研究部門合同研究集会  
実行委員長 辻 耕治（千葉大学教育学部附属特別支援学校長）

交通案内



【千葉大学教育学部附属特別支援学校】

自家用車の場合

・勤労市民プラザ向かいのグラウンド（駐車場）にお停めください

バスでのアクセス

・JR稲毛駅東口より京成バス【稲31】  
＜ヴィルフォーレ稲毛経由＞山王町行き→長沼原住宅下車→徒歩5分  
約25分、現金320円、ICカード315円  
※8時台は10分に1本程度の間隔で運行しています  
※混雑するので時間には十分余裕をもってお越しください

・JR四街道駅北口より千葉内陸バス

草野車庫行き→長沼原町下車→徒歩15分

・京成勝田台駅南口より千葉内陸バス

スポーツセンター行き→曙農場下車→徒歩15分  
約18分、現金350円、ICカード350円

タクシーでのアクセス

・JR西千葉駅北口またはJR稲毛駅東口よりタクシー  
約25分、約3,000円

【三井ガーデンホテル千葉】

千葉市中央区中央1-11-1

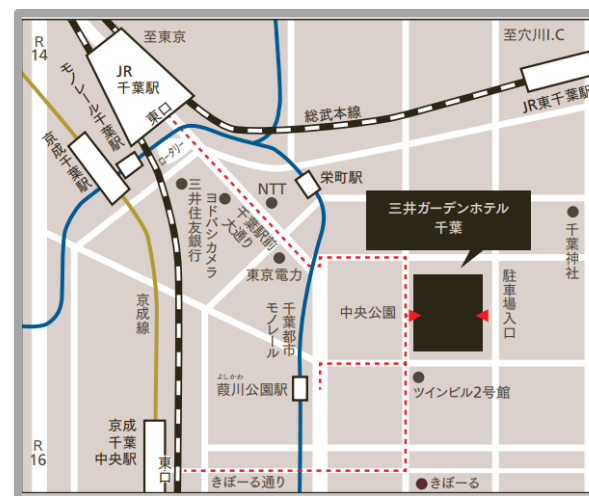
TEL 043-224-1131

電車でのアクセス

・JR「千葉」駅東口より徒歩7分  
・京成千葉線「千葉中央」駅より徒歩7分  
・千葉都市モルレル1号線「葭川公園」駅より徒歩2分

バスでのアクセス

・JR「千葉」駅東口バスターミナル8、9番のりば  
「千01」「千02」「千05」「千06」「千07」「つ02」系統  
千葉銀行中央支店下車徒歩1分





**【公開授業および授業研究会】** 公開授業9:30～10:40 授業研究会13:20～14:40

公開授業では、授業実践をご参観いただきます ※公開授業については3学部を自由にご参観いただけますが、授業研究会については申込の段階で希望する学部をお選びください  
 学部別授業研究会では、それぞれの学部で立てる協議の柱、また、事例児童生徒の学びについて、参加者のみなさんと協議を行いたいと考えています

**小学部** 遊びの指導における児童一人一人に期待する姿と学びの見取りに視点を当てた授業づくり – 遊びを通した学びのつながりを意識して –

遊びの指導	単元名	「なかよしランドで あそぼう！」		
研究会講師	砂上 史子 (千葉大学教育学部 教授)	共同研究者	石田 祥代 (千葉大学教育学部 教授)	

**中学部** 一人一人が目的をもって共に活動できる生活単元学習の授業づくり – 協働的学びに生かすロイロノート –

生活単元学習	単元名	「みんなで作ろう にじいろクレヨン 描こう きれいな海と山！」		
研究会講師	小西 孝政 (千葉県教育庁 教育振興部 特別支援教育課 指導主事)	共同研究者	細川 かおり (千葉大学教育学部 教授)	

**高等部** 生徒が活動に意義や価値を感じられる作業学習の授業づくり – 地域に開かれた作業学習の取り組みを通して –

作業学習	単元名	「お客様が喜び、楽しい『稲毛駅市』」		
研究会講師	高瀬 浩司 (植草学園大学発達教育学部 准教授)	共同研究者	北島 善夫 (千葉大学教育学部 教授)	

**【全体会】 【開会式】 11:05～ 【研究報告】 ～12:15**

本校研究テーマ 「令和の教育的ニーズを踏まえた各教科等を合わせた指導 – 授業づくりを通して –」 報告者 千葉大学教育学部附属特別支援学校 研究主任 古滝 達也  
 ※会場設営の都合上、公開授業後に「全体会」「開会式」「研究報告」となりますことをご了承ください

**【全国分科会】 14:50～16:20**

時間になりましたら、希望する会場へご移動ください ※申込の段階で希望する分科会をお選びください

第1分科会	テーマ	インクルーシブ教育における学びの連続性	助言者	砂上 史子 (千葉大学教育学部 教授)	話題提供者	北 翔平 (金沢大学附属特別支援学校 教諭)	佐藤 義竹 (筑波大附属大塚特別支援学校 教諭)	
第2分科会		特別支援教育の授業におけるICT活用		齋藤 大地 (宇都宮大学共同教育学部 助教)		小宮山 いづみ (山梨大学教育学部附属特別支援学校 教諭)	岩井 祐一 (東京学芸大学附属特別支援学校 教諭)	
第3分科会		令和におけるキャリア教育		山中 冴子 (埼玉大学教育学部 准教授)		越村 早貴子 (富山大学教育学部附属特別支援学校 教諭)	大塚 真一 (信州大学教育学部附属特別支援学校 教諭)	
第4分科会		学校教員就職率の現状と課題解決の方向性		司会		奥住 秀之 (東京学芸大学 教授)	趣旨説明	奥住 秀之 (東京学芸大学 教授)
		澤 隆史 (東京学芸大学 教授)	三橋 翔太 (埼玉大学 講師)		内海 友加利 (東京学芸大学 講師)			

**【発表】 9:10～**

**「共生社会の実現に向けた取り組み」**  
 障害児者の将来を守る **父の樹会**  
 昭和53（1978）年に千葉大学教育学部附属特別支援学校の保護者（父親たち）が「自分たちの力で子供たちの将来を守っていこう」という主旨で設立。現在、社会福祉法人、NPO法人など多種サービスを展開。

**【記念講演】 10:10～**

**「知的障害教育の本質から考える令和の日本型学校教育における学び」**  
 筑波大学人間系 教授 **米田宏樹 先生**  
 茨城大学教育学部を経て、現所属へ。専門は知的障害教育史、米国障害教育史・制度、リハビリテーション科学、障害福祉等。特別支援教育において、キャリア教育、インクルーシブ教育、教育課程論など幅広い分野に渡って、学内外での講義や著作活動等で活躍中。